

令和5年度

事業報告書

自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日

目 次

1. 令和5年度事業報告書

- 法人運営部門・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 2～P 5
- 地域福祉部門・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 5～P 11
- 介護事業部門・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 12～P 14

2. 令和5年度決算報告書

- 法人単位資金収支計算書・・・・・・・・・・・・・・・・ P 15
- 法人単位事業活動計算書・・・・・・・・・・・・・・・・ P 16
- 法人単位貸借対照表・・・・・・・・・・・・・・・・ P 17
- 財産目録・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 18
- 財務諸表に対する注記（江差町社会福祉協議会 法人全体用）・・・ P 19～P 20

3. 令和5年度法人会計収支決算監査報告

- 監査報告書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 21

令和5年度

社会福祉法人江差町社会福祉協議会事業報告書

自 令和 5年 4月 1日

至 令和 6年 3月 31日

1. 法人運営部門

(1) 理事会の開催

事業名	内 容
理事会	<p>【第1回】 期 日：令和5年6月7日（水） 会 場：江差町老人福祉センター 出席者：14名（理事8名・監事2名・事務局4名） 議 案：① 令和4年度事業報告について ② 令和4年度法人会計収支決算報告について ③ 令和4年度法人会計収支決算監査報告について ④ 評議員選任・解任委員の選任について ⑤ 評議員辞任に伴う候補者の推薦及び評議員選任・解任委員会の開催について ⑥ 役員（理事及び監事）候補者の推薦について ⑦ 令和5年度定時（第98回）評議員会の開催について ⑧ 報告事項2件</p> <p>【第2回】 期 日：令和5年6月26日（月） 会 場：江差町老人福祉センター 出席者：15名（理事9名・監事2名・事務局4名） 議 案：① 会長（社会福祉法の理事長）、副会長の選任について ② 財政安定化に向けた今後の経営対策検討委員会の構成委員の選出につ て</p> <p>【第3回】 期 日：令和6年3月26日（火） 会 場：江差町老人福祉センター 出席者：15名（理事9名・監事2名・事務局4名） 議 案：① 社会福祉法人江差町社会福祉協議会法人後見事業運営要綱の一部見直しに ついて ② 指定介護予防支援事業所の申請について ③ 業務継続計画（BCP）の策定について ④ 令和5年度法人会計収支補正予算書（案）について ⑤ 令和6年度事業計画（案）について ⑥ 令和6年度法人会計収支予算書（案）について ⑦ 第99回評議員会の開催について ⑧ 報告事項5件</p>

(2) 評議員会の開催

事業名	内 容
評議員会	<p>【 定時（98回）評議員会】 期 日：令和5年6月24日（土） 会 場：江差町老人福祉センター 出席者：18名（評議員11名・会長・理事1名・監事1名・事務局4名） 議 案：① 令和4年度事業報告について ② 令和4年度法人会計収支決算報告について ③ 令和4年度法人会計収支決算監査報告について ④ 役員（理事及び監事）の選任について</p> <p>【第99回評議員会】 期 日：令和6年3月29日（金） 会 場：江差町老人福祉センター 出席者：19名（評議員12名・会長・理事1名・監事1名・事務局4名） 議 案：① 令和5年度法人会計収支補正予算書（案）について ② 令和6年度事業計画（案）について ③ 令和6年度法人会計収支予算書（案）について</p>

(3) 監事会の開催

事業名	内 容
監事会	<p>【第1回定例監査及び決算監査】 期 日：令和5年5月31日（水） 会 場：江差町老人福祉センター 出席者：5名（監事2名・会長・事務局2名） 定例監査及び決算監査：令和5年1月～3月現在財務状況等並びに令和4年度決算監査</p> <p>【第2回定例監査】 期 日：令和5年9月21日（木） 会 場：江差町老人福祉センター 出席者：5名（監事2名・会長・事務局2名） 定例監査：令和5年4月～6月末現在財務状況等</p> <p>【第3回定例監査】 期 日：令和6年1月25日（木） 会 場：江差町老人福祉センター 出席者：5名（監事2名・会長・事務局2名） 定例監査：令和5年7月～9月末現在財務状況等</p> <p>【第4回定例監査】 期 日：令和6年3月13日（水） 会 場：江差町老人福祉センター 出席者：5名（監事2名・会長・事務局2名） 定例監査：令和5年10月～12月末現在財務状況等</p>

(4) 財政健全化検討会議の開催

事業名	内 容
財政健全化検討会議	期 日：令和6年3月22日（金） 会 場：江差町老人福祉センター 出 席 者：8名（委員4名・事務局4名） 議 題：財政健全化に向けた今後の活動運営について

(5) 社協会員の加入促進

広報紙による広報活動を行いながら社協会員の加入依頼を行いました。

年 度	賛助会員		賛助会費	
	会員数	前年度比	会費額	前年度比
令和5年度	7件	△1件	26,000円	3,000円
令和4年度	8件	△3件	23,000円	△4,000円
令和3年度	11件	3件	27,000円	5,000円

(6) 広報・啓発活動

事業名	内 容
広 報 誌 の 発 行	広報誌「福祉だより」を年3回発行し、町内全世帯へ個別配布を行い町民への福祉に関する幅広い情報提供に努めました。
ホ ー ム ペ ー ジ	赤い羽根共同募金助成金を活用してホームページをリニューアルし、本会の組織体制や事業計画、予算、事業報告、決算を公開するとともに、地域福祉活動に関する様々な情報をタイムリーに発信するよう努めました。 【ホームページアドレス https://esasisyakyou.sakura.ne.jp/ 】

(7) 愛情銀行

町民皆様の善意として金品の協力を頂きました。 また、この一部を財源として生活応急資金や助成金、事業に係る経費に活用いたしました。	
【金銭預託関係】	
①本年度寄付金	210,000円
1) 指定寄付金（1件）	100,000円
2) 一般寄付金（4件）	110,000円
②本年度払出金	140,548円
1) 学校教育ボランティア活動支援、ふれあい・いきいきサロン推進事業助成金	45,000円
2) 新聞チラシ折込料（第44回歳末たすけあい托鉢、能登半島地震災害義援金）	20,713円
3) 車両借上げ料（歳末たすけあい托鉢 移動用車両）	10,000円

	4) ボランティア活動研修会諸経費	51,155円
	5) 使用済み切手郵送料 (日本キリスト教海外医療協力会)	3,680円
	6) 令和6年能登半島地震災害義援金 (社協義援金)	10,000円
③預金利息	ゆうちょ銀行預金利息	12円
④生活応急資金貸付金	独自事業貸付金7名 (1名重複あり)	110,000円
⑤生活応急資金償還金	独自事業貸付償還金6名	120,000円
⑥前年度繰越金		1,329,286円
⑦翌年度繰越金	①-②+③-④+⑤+⑥	1,408,750円
【物品預託関係】		
①預託物品及び払出物品	リングプル・使用済み切手・リサイクル用衣料品うちわ・ベルマーク車椅子 (1台)・自社製品清涼飲料水	
【愛情銀行 (在宅福祉基金) 関係】 曹洞宗第四教区青年会 歳末たすけあい 托鉢による預託		
①実施日	令和5年12月11日 (月) 第44回歳末たすけあい 托鉢	
②本年度預託金	歳末たすけあい 托鉢の全額預託	308,936円
③本年度払出金	火災被災者への義援金指定 (乙部町花磯) ※乙部町社協	150,000円
④預金利息	ゆうちょ銀行預金利息	24円
⑤前年度繰越金		2,760,880円
⑥翌年度繰越金	②-③+④+⑤	2,919,840円

(8) 貸出事業

事業名	内容
福祉機器・テント等の貸出	車椅子、浴槽内椅子、シャワーチェア、浴槽用手すり (グリップ)、ポータブルトイレ、4点杖を一時的に必要な方や地域で活動する団体等の活動推進のため貸し出してまいりました。

2. 地域福祉部門

(1) 地域福祉実践活動の推進 (小地域ネットワーク活動)

事業名	内容
江差町地域福祉実践計画策定委員会	期 日：令和5年5月26日 (金) 会 場：江差町老人福祉センター 出席者：16名 (委員12名・オブザーバー1名・事務局3名) 議 事：①第6期地域福祉実践計画事業 (令和4年度) 実施評価について ②江差町社会福祉協議会令和5年度事業計画について

(2) ふれあい・いきいきサロン推進事業

事業名	内 容	
サロン活動の活性化を促す活動費の助成	住民の外出機会の一つとして、身近な場所で気楽に集まり地域でいつまでもいきいきと暮らせることを目指すサロン活動の実践団体に対し、活動費の助成を行いサロン活動の推進に努めました。	
	活動助成団体	かあちゃん食堂たまりば
	年間開設日数	45日（水曜日定期開設、ほかイベント等随時開設）
	開設場所	旧酒店店舗内
	延べ提供食数	2,200食（サロン活動利用700食・持ち帰り1,500食）
	その他の活動	①まちづくりカフェの地域食堂部門に協力 ②愛宕町内会・老人クラブの弁当作り ③リングプル収集活動による車椅子の交換取り組み ④かたこもち作り実習（体験会）
	助成交付額	50,000円
	財 源	共同募金助成金、愛情銀行預託金
おでかけサロン事業（移動型サロン）	普段外出の少ない方や買物等へ自由に行けない高齢者等を対象に本会車両を活用し買物等おでかけサロン事業を実施いたしました。 1回目から3回目は、令和4年度からボランティア活動の活性化に取り組んでいる江差高等学校ボランティア同好会の生徒さん方、2回目は江差高等看護学校の学生さんも活動にご協力くださり、参加者に付き添いながら商品選びやレジでの支払い、袋詰めや荷物運びなどを積極的にお手伝いしていただきました。 4回目の開催は、冬期間（11月～3月）に老人福祉センターを使用していた津花町運動教室の参加者に声がけをして実施しました。	
	実 施 日	1回目：令和5年5月13日（土） 12時30分～13時30分 2回目：令和5年7月29日（土） 12時30分～13時30分 3回目：令和5年9月23日（土） 12時30分～13時30分 4回目：令和6年3月22日（金） 11時30分～12時30分
	行 先	ブンテン、ホームック、イエローグローブ
	参 加 者	1回目：43名（参加者23名、江差高校生徒15名、事務局5名） 2回目：38名（参加者23名、江差高校生徒10名、事務局5名） 3回目：22名（参加者15名、江差高校生徒2名、江差高等看護学校学生2名、事務局3名） 4回目：12名（参加者10名、事務局2名）
	財 源	共同募金助成金
ふれあいサロン事業（昼食会）	集合型サロン事業として計画しておりましたが実施に至りませんでした。	

(3) ボランティア活動の推進

項目	内 容			
ボランティアセンターの運営	団体登録	10団体(131名) 江差手話の会、かあちゃん食堂たまりば、江差観光ガイド協会、絵本サークルポポリン、手話サークルきぼう、江差町食生活改善推進協議会、北海道江差高等学校、NPO法人まちカフェ江差、ネクストイノベーション「CHOBETTO」、NPO法人南松山在宅福祉支援ゆい		
	個人登録	2名(男性1名、女性1名)		
	登録団体の推薦及び申請手続き支援	①令和5年度学童・生徒のボランティア活動普及事業協力校(第44期) 主 催：北海道社会福祉協議会 推薦団体：北海道江差高等学校 ②生活困窮者支援民間団体活動助成事業 主 催：北海道 申請団体：かあちゃん食堂たまりば		
ボランティア活動研修会	開催日時	令和5年11月17日(金) 9:00~12:30		
	場 所	江差町老人福祉センター、豊川会館		
	参加者	58名(江差高校ボランティア同好会、江差手話の会、NPO法人まちカフェ江差、江差町赤十字奉仕団、江差町民生委員児童委員協議会、生活就労サポートセンターひやま、水堀町内会、柳崎町内会、かあちゃん食堂たまりば、食生活改善推進協議会、江差町監査委員・事務局<視察>、江差町役場総務課防災生活係、檜山振興局環境生活課、NPO法人あゆみ共同作業所、本会役員・評議員)		
内 容	地域福祉活動としての防災体験 ①消防訓練(指導：江差消防署) ②防災訓練体験(避難所移動、ハザードマップの活用と避難行動計画作成、段ボールベッド・トイレ組立て) ③炊き出し訓練体験(豚汁：かあちゃん食堂たまりば、炊き込みご飯：食生活改善推進協議会)			
福祉・ボランティア団体等への活動支援	町内で様々な活動が続ける福祉・ボランティア団体の活性化を図ることを目的に、指定団体への運営費について助成し支援いたしました。			
	助成交付団体数	7団体		
		江差手話の会	手話の普及・向上、聴覚障がい者との親睦	
		江差地区保護司会江差支部	犯罪者更生の援助や街頭広報活動、関連団体の連携	
		江差中学校区健全育成推進会	江差中学校区(江差小、南が丘小、江差中)における児童生徒の健全育成	
		江差町子どもと父母の会連合会	町内の子ども会活動の相互連携と親睦、連絡調整	
	江差町遺族会	戦没遺族の会		

		江差町身体障害者福祉協会	身体障がい者の福祉向上を目指す 当事者団体活動
		手話サークルきぼう	聴覚障がい者との交流・親睦、手話学習会及び研修会
	助成金交付 総 額	140,000円（財源：共同募金助成金）	
学校教育ボランティア活動等への支援	学校教育の場で行われるボランティア活動や地域とのふれあい活動に対し助成を行うことで支援いたしました。		
	助成交付 学 校 数	2校（7校へ案内し2校より申請受付）	
	助成交付 学 校 名	北海道江差高等学校	ボランティア活動等の活動費への 補填
		北海道立江差高等看護学院	ボランティア活動及び地域型オープンキャンパス等の活動費への補填
	助成金交付 総 額	40,000円（財源：共同募金助成金、愛情銀行預託金）	

（4）生活相談窓口の充実

事業名	内 容
生活相談	常設の相談窓口として、日常生活での困りごとや介護保険事業などの制度事業に関する事など地域における相談窓口として機能する体制の構築を行い、関係機関と連携を図り解決に向けてよう努めてまいりました。
相談件数	①経済的な相談に関する事 12件（生活応急資金8件、生活福祉資金4件） ②介護保険事業等に関する事（日常的にあるため件数は把握していない） ③江差町設置の緊急通報システム相談用電話対応（随時対応） ※成年後見事業及び日常生活支援事業の相談件数は（5）・（6）に記載。

（5）法人後見事業

1. 江差町成年後見支援センター事業（江差町受託事業）	
運営協議会の設置 運営	<p>【第1回】 開催日：令和5年10月19日（木） 会 場：江差町老人福祉センター 出席者：11名（委員7名、オブザーバー1名〔役場高齢あんしん課課長〕、片石会長・事務局2名） 委嘱状の交付：委員の交代に伴う新任委員への委嘱状交付 議 事：①報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・江差町成年後見支援センター運営協議会新任委員の就任について ・令和4年度事業実施状況（令和5年3月）及び令和5年度事業実施状況（令和5年4月～9月）について ・令和5年度市民後見人養成講座フォローアップ研修について

	<p>【第2回】 開催日：令和6年3月25日（月） 会 場：江差町老人福祉センター 出席者：13名（委員8名、オブザーバー1名〔役場高齢あんしん課課長〕、片石会長・事務局3名） 議 事：①報告事項 ・社会福祉法人江差町社会福祉協議会法人後見事業運営要綱の一部見直し（案）について ・令和5年度事業実施状況について ②協議事項 ・令和6年度事業実施スケジュール（案）について</p>
制度普及啓発	<p>【説明会開催】 第1回医療介護連絡会／江差町役場保健センター 檜山管内民生委員児童委員協議会会長・副会長研修会／江差町地域振興センター 認知症カフェ／生きがい交流センター 南檜山医療・介護連携推進会議（第11回）／檜山振興局講堂 【パンフレット・ポケットティッシュ・クリアファイル・ボールペン配布】 年延べ100件 【社協広報誌掲載】 年合計3回（令和5年4月、令和5年10月、令和6年1月）</p>
相談・手続き支援等	<p>【相談対応・訪問・手続き支援】 年合計200件 【ケース会議開催】 年合計2回（令和5年6月、9月） 【受任調整会議】 年合計2回（令和5年6月、10月）</p>
市民後見人養成・活動支援	<p>【令和5年度市民後見人養成講座フォローアップ研修】 「2023年権利擁護従事者研修会 in 今金」への出席 出席者4名（市民後見人名簿登録者2名、事務局2名） 【市民後見人候補者登録名簿整備】 登録者数：10名（令和6年3月末現在）</p>
センター職員資質向上研修会参加	<p>【成年後見制度事業担当者研修会】 令和5年7月24日（月）／オンライン 【社会福祉セミナー】 令和6年1月13日（土）／オンライン 【第2回意思決定支援実践シンポジウム】 令和6年2月23日（金）／オンライン</p>
2. 法人後見受任事業	
法人後見受任件数	<p>7名（令和6年3月末現在） 新規受任者数：1名 〔受任ケース類型別〕 後見3名、保佐3名、補助1名</p>
3. 日常生活自立支援事業（北海道社会福祉協議会受託事業）	
利用契約者数	<p>13名（令和6年3月末現在） 新規契約者数：2名 契約終了件数：3名 〔対象者区分別〕 認知症高齢者等10名、知的障がい者等2名、精神障がい者等1名</p>

問合せ・相談件数	年合計250件 〔対象者区分別〕 認知症高齢者等187件、知的障がい者等58件、精神障害者等2件、 不明・その他3件、制度・事業について問い合わせ0件
生活支援員登録・活動支援	【生活支援員登録者名簿整備】 登録者数：18名（令和6年3月末現在）

（6）貸付事業

①生活応急資金の貸付事業（独自事業）

事業内容	本会独自の貸付制度として、江差町に居住し、独立の生計を営み、他から資金融資を受けることが困難で、緊急な出費により生活困窮に陥る恐れのある生活保護世帯や生活保護申請世帯に対し、受給までの生活を維持するための資金として貸付を行いました。
貸付実績	件数7件 / 貸付総額 110,000円
財源	愛情銀行

②生活福祉資金の貸付事業（北海道社会福祉協議会受託事業）

事業内容	厚生労働省の要綱に基づき他の貸付制度が利用できない低所得者や障がい者・高齢者世帯の経済的自立と生活の安定を目指すための貸付制度として、本会では道社協より受託を受けその窓口として相談や申込等について対応しておりますが、本年度の貸付実績はありませんでした。
貸付実績	件数0件
財源	国庫補助金 2/3 ・ 道補助金 1/3

③特別生活資金の貸付事業（北海道社会福祉協議会事業）

事業内容	高齢者や障がい者などの福祉向上を図るため、冬期の燃料費を確保する資金を必要とする世帯に対しての道社協の貸付制度の窓口として相談や申込について協力してまいりましたが、本年度の貸付実績はありませんでした。
貸付実績	件数0件
財源	道補助金

（7）共同募金運動の推進

項目	内容
運動期間	令和5年10月1日～令和5年12月31日
広報活動	社協広報紙（福祉だより）、公共機関・店舗・事業所等へのポスター掲示
募金総額	845,911円（前年比86.8%・128,600円減）

募金活動別	街頭募金	13,423円	①江差追分全国大会 期 日：令和5年9月16日（土） 場 所：江差町文化会館 参加者：事務局4名 ②第42回江差町産業まつり 期 日：令和5年9月24日（日） 場 所：開陽丸前 参加者：理事5名、事務局4名
	戸別募金	507,000円	①一般世帯 149,800円（283件） ②法人募金 0円 ③町内会寄付357,200円（22町内会）
	職域募金	23,855円	21事業所（事業所の従業員による協力）
	学校募金	37,561円	7校（小・中学校、高校、高等看護学院）
	募金箱設置協力店	136,072円	55件（商店等）
	その他の募金 （グッズ募金）	128,000円	しげっちピンバッジ500個 ※実績額は、制作経費を差引いた金額となります。

(8) 災害義援金の募集

項目	内 容																
災害義援金募集受付	令和6年1月1日発生した「令和6年能登半島地震」災害に伴い、江差町共同募金委員会と協力し災害義援金の募集を行い、本会で受入れた義援金を全額北海道共同募金会へ送金しました。 ※義援金は令和6年度も継続募集中																
募 集 周 知	①本会ホームページ（令和6年1月5日掲載） ②江差町内を対象に新聞折込み（令和6年1月10日折込み）																
災 害 義 援 金 の 受 入 額 及 び 送 金 額	<table border="0"> <tr> <td>義援金受入総額（①～④）</td> <td>745,139円（令和6年3月31日現在）</td> </tr> <tr> <td>①個人</td> <td>537,000円（19件）</td> </tr> <tr> <td>②法人</td> <td>100,000円（3件）</td> </tr> <tr> <td>③町内会</td> <td>60,000円（2件）</td> </tr> <tr> <td>④社協窓口義援金設置箱</td> <td>48,139円（4件）</td> </tr> <tr> <td>義援金送金額（⑤～⑥）</td> <td>755,139円（令和6年3月31日現在）</td> </tr> <tr> <td>⑤義援金受入額（①～④）</td> <td>745,139円</td> </tr> <tr> <td>⑥社協義援金</td> <td>10,000円</td> </tr> </table>	義援金受入総額（①～④）	745,139円（令和6年3月31日現在）	①個人	537,000円（19件）	②法人	100,000円（3件）	③町内会	60,000円（2件）	④社協窓口義援金設置箱	48,139円（4件）	義援金送金額（⑤～⑥）	755,139円（令和6年3月31日現在）	⑤義援金受入額（①～④）	745,139円	⑥社協義援金	10,000円
義援金受入総額（①～④）	745,139円（令和6年3月31日現在）																
①個人	537,000円（19件）																
②法人	100,000円（3件）																
③町内会	60,000円（2件）																
④社協窓口義援金設置箱	48,139円（4件）																
義援金送金額（⑤～⑥）	755,139円（令和6年3月31日現在）																
⑤義援金受入額（①～④）	745,139円																
⑥社協義援金	10,000円																

3. 介護事業部門

(1) 一般介護予防事業（江差町受託事業）

事業	
①いきいき健康教室 ・週1回の利用可能	1) 開催日 毎週火曜・水曜・木曜日（祝祭日、8/8～10、12/29～1/4除く） 2) 開催時間 13:30～15:15 3) 開催場所 生きがい交流センター及び江差町在宅型総合福祉施設まるやま 4) 開催日数 146日 5) 参加料 1回200円 6) 令和5年度末登録者数 38人 7) 延べ利用人数（体験利用含む） 1,543人（平均1日当たり10.6人） 8) 内 容 健康チェック・軽体操・脳トレ・筋力強化・口腔体操・体力測定 遠足・お食事会・歯科衛生士の講話・音楽療法（ハンドベル） レクリエーション・入浴
②転ばん塾 ・各会場月1回開催	1) 開催会場 町内9会場 2) 開催時間 13:30～14:30（1地区は10:00～11:00） 3) 開催日数 107日 4) 参加料 無料 5) 延べ利用人数 621人（平均1日当たり5.8人） 6) 内 容 健康チェック・軽体操・脳トレ・筋力強化・体力測定 音楽療法（ハンドベル）・レクリエーション
③五勝手ぼちぼち体操、 津花町運動教室 ・各会場月1回開催 ・利用料無料	1) 開催会場 五勝手ぼちぼち体操：生活会館 津花町運動教室：4月～10月 旧いんやくストアー 11月～3月 老人福祉センター 2) 開催時間 五勝手ぼちぼち体操：13:30～14:30 津花町運動教室：10:00～11:00（11～3月：10:30～11:30） 3) 開催日数 23日 4) 参加料 無料 5) 延べ利用人数 224人（平均1日当たり9.7人） 6) 内 容 健康チェック・軽体操・脳トレ・筋力強化・体力測定 音楽療法（ハンドベル）・レクリエーション

(2) 介護保険事業、介護予防・日常生活支援総合事業、障害者総合支援事業

①居宅介護支援事業所（えさし社協居宅介護支援事業所）

[数値：介護システム統計資料]

要介護度別	令和4年度		令和5年度		比較増減	
	平均利用者数	延べサービス提供回数	平均利用者数	延べサービス提供回数	平均利用者数	延べサービス提供回数
要支援・総合事業	39.6	475	39.4	473	▲0.2	▲2
要介護1	28.0	336	25.7	308	▲2.3	▲28
要介護2	32.3	388	28.2	338	▲4.1	▲50
要介護3	12.3	147	12.8	153	0.5	6
要介護4	3.5	42	2.0	24	▲1.5	▲18
要介護5	4.1	49	4.1	49	0	0
合計	119.8	1437	112.1	1,345	▲7.7	▲92

※ 平均利用者数は小数点第2位を四捨五入しているため合計が一致しない場合がある。

②通所介護事業（えさし社協デイサービス「まるやま」）

〔数値：介護システム統計資料〕

要介護度別	令和4年度		令和5年度		比較増減	
	平均利用者数	延べサービス提供回数	平均利用者数	延べサービス提供回数	平均利用者数	延べサービス提供回数
要支援・総合事業	18.8	1,227	22.0	1,333	3.2	106
要介護1	18.3	1,491	16.3	1,527	▲2.0	36
要介護2	26.5	3,009	23.8	2,660	▲2.7	▲349
要介護3	12.8	1,422	12.8	1,330	0.0	▲92
要介護4	1.3	73	1.3	111	0.0	38
要介護5	2.8	230	3.4	300	0.6	70
合計	80.5	7,452	79.7	7,261	▲0.8	▲191
1日平均提供回数	—	24.5	—	23.9	—	▲0.6
一人月平均利用回数	—	7.7	—	7.6	—	▲0.1

※ 新型コロナウイルス感染症の影響により令和5年12月18日～23日の期間は休業（6日間）。

※ 平均利用者数は小数点第2位を四捨五入しているため合計が一致しない場合がある。

③訪問介護事業（えさし社協ヘルパーステーション）

〔数値：介護システム統計資料〕

要介護度別	令和4年度		令和5年度		比較増減	
	平均利用者数	延べサービス提供回数	平均利用者数	延べサービス提供回数	平均利用者数	延べサービス提供回数
要支援・総合事業	19.0	1,168	21.2	1,232	2.2	64
要介護1	18.0	2,446	15.2	1,661	▲2.8	▲785
要介護2	15.0	1,662	18.6	1,817	3.6	155
要介護3	8.0	893	7.7	877	▲0.3	▲16
要介護4	3.5	429	2.9	181	▲0.6	▲248
要介護5	3.1	168	3.6	195	0.5	27
合計	66.6	6,766	69.1	5,963	2.5	▲803
一人月平均利用回数	—	8.5	—	7.2	—	▲1.3

※ 平均利用者数は小数点第2位を四捨五入しているため合計が一致しない場合がある。

③-1訪問介護事業 サービス種類別提供回数（えさし社協ヘルパーステーション）

〔数値：介護システム統計資料〕

サービス種別別	令和4年度		令和5年度		比較増減	
	平均利用者数	延べサービス提供回数	平均利用者数	延べサービス提供回数	平均利用者数	延べサービス提供回数
身体介護	26.9	1,356	28.9	1,475	2.0	119
身体・生活	7.5	561	2.3	173	▲5.2	▲388
生活援助	24.3	2,822	22.2	2,288	▲2.1	▲534
通院乗降	13.9	859	11.3	838	▲2.6	▲21

④障害者総合支援事業 居宅介護（えさし社協ヘルパーステーション）

サービス種類	令和4年度		令和5年度		比較増減	
	平均利用者数	延べサービス提供回数	平均利用者数	延べサービス提供回数	平均利用者数	延べサービス提供回数
居宅介護	9.9	711	10.5	899	0.6	188
一人月平均利用回数	—	6.0	—	7.1	—	1.1

(3) 苦情解決窓口の設置

本会の行う介護保険事業、障害者総合支援事業に基づく福祉サービスに係る利用者の苦情に適切に対応し、利用者の権利を守り、満足度を高めるため、第三者委員、苦情解決責任者、苦情受付担当者を選任し苦情に速やかに対応する体制を整えております。

令和5年度はサービス利用者や家族から事業所に対する苦情申し立てはありませんでした。

(4) 福祉移送サービス（福祉有償運送）

移送内容	令和4年度	令和5年度	比較増減
医療機関受診のための移送回数	3,050	3,262	212
入退院のための移送回数	47	59	12
転院のための移送回数	22	8	▲14
施設を利用しての入浴のための移送回数	207	192	▲15
その他の移送回数（行政や金融機関等）	29	34	5
合計	3,355	3,555	200

※移送回数は、片道を1回として計算している。